

目次



「こあいさつ」	3
「染」と「織」の肖像—日本と韓国・守り伝えられた染織品	6
第1部 中世から近世へ	11
綾羅錦繡—幡	12
綾羅錦繡—袷袷	22
綾羅錦繡—敷具・掛具	34
大航海時代の染織品	47
服飾と服飾からの仕立て替え	51
第2部 近世—服飾からの仕立て替え	66
絞繡の系譜	67
糊染の系譜	80
お屋敷風意匠の系譜	100
能装束裂	110
帯裂	118
第3部 宮家菩提寺の荘嚴の世界 照臨院伝来堂内荘嚴具	125
第4部 韓国の染織品	165
日本に渡った「韓国」の染織品	166
韓国の墳墓出土品	169
北条氏勝の寄進した袷袷—佐倉市寶金剛寺所蔵七条・横被の銘文について	178
秀吉ブランド考—伝えられた菊桐紋	180
打敷から探る 片身替肩裾繡箔の展開	182
山形雲版模様—圓照寺門跡の法被	185
大名正室の形見分け—一九世紀・松代藩真田家の場合	188
奉納される死者のキモノ	190
韓国の出土服飾に関する考察	192
用語解説	200
出品目録	203
特別協力・協力者	207
展示プロジェクト委員	208